



北口ひとみ 宇野信子

つくば・市民ネットワーク 議会速報



皆川ゆきえ 小森谷さやか

発行責任者 つくば・市民ネットワーク 宇野信子 つくば市二の宮 2-1-3 クラフトビル1F Tel&Fax:029-859-0264 tsukubahotnet@ybb.ne.jp

学校建設工事の遅れ、組織ぐるみの隠ぺいか？

3月議会開会中、筑波地区に建設中の秀峰筑波義務教育学校について、「以前から工事完成の遅れを認識していたにも関わらず、関係保護者はじめ議会へ不適切な報告をした」と、市長と教育局からお詫びがあった。また、公表された資料には「工事遅れの理由について、工事監理者、施工者、営繕・住宅課、教育施設課に責任を押し付けないよう天候や環境とすること」という申し合わせの記述もあり、組織ぐるみの隠ぺいが行われていたと言わざるを得ない事態が判明した。

そもそも工事の遅れについては、五十嵐市長就任直後の昨年12月、「H29年4月開校に完成が間に合わない」と公表され、開校時期について昨年末から説明会、アンケートを実施。それを受け、議論を重ねた結果、1月末の臨時教育委員会で『開校はH30年4月に延期。ただし筑波東中学は工事完了後のH29年9月から新校舎へ移動』と決定したばかり。この開校時期決定を巡り、当該学校・PTA・子供達を巻き込み地元で大議論となっている。もし、完成の遅れがもっと早く知らされていたら、これほどの混乱は起きなかったのではないか。

つくば・市民ネットワークでは、このような事態に至った理由を議会で追及したが、前市長と前教育長の体制下で起きたことであり、真相はつかめぬままだ。解明のため100条委員会を設置すべきと思われたが、地元の混乱や児童生徒への影響を考慮し、今回は「再発防止を求める決議」と「開校に向けて地域に寄り添い豊かな教育環境づくりを求める決議」にとどめた。

しかし、今回の一件は単なる工事遅れの隠ぺいととどまらず、組織運営の在り方そのものが問われている。市民ネットは引き続き真相究明に取り組んでいきます。



議決の結果	会派名	つくば・市民ネットワーク	自民つくばクラブ・新しい風	統一会派 つくば政清会・ 民進党の会	つくば 市民政策 研究会	公明党	日本共産党	新社会党	筑峰クラブ	創生クラブ はがくれ	山中八策の会
農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願	採択	○	×	○ ×:大久保	○ ×:須藤	×	○	○	×	○	
学校建設工事の工期遅延に関する不適切な対応によって議会及び市民の信頼を損ねた問題の再発防止を求める決議	可決	○	○	×	○:木村清	×	○	○	×	○	
秀峰筑波義務教育学校の開校に向けて地域に寄り添い豊かな教育環境づくりを求める決議	可決	○	○	×	○:木村清 退席:木村修	×	○	○	×	○	
各会派の所属議員(敬称略) *:会派代表 (議員数28・議長:塩田)		*宇野 北口 皆川 小森谷	*小久保、 五頭、神谷 久保谷、 黒田、長塚 ヘイズ	*塚本 大久保、 木村修 木村清	*須藤、 柳沢、 高野進	*小野 浜中 山本	*滝口 橋本 山中	*金子	*鈴木 高野文	*塩田	